

顛末書

名 称	第3回中野市北部地区小学校統合準備委員会
日 時	平成30年3月6日(火) 午後6時30分～午後7時45分
会 場	北部公民館1階会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・出席委員41名 委員長(総務部会長) 下川昌平 職務代理(通学・安全部会長) 池田信一 地域・PTA部会長 江口明男 教育部会長 花形多美子 委 員 小林和夫(代理者)、新井寛隆、武田金一、武田浩明(代理者)、上野恵佐夫、河野文隆、田中貴光、丸山絵美子、山形哲也、古平靖彦、小島茂、舘田淳、青木修、上野広樹、塚田秀人、田尻徹、小林謙二、吉家一雄、田中功、荻原美由紀、武居和紀、宇田和彦、原沢あけみ、小林妙子、宮澤俊樹、武田利彦、長張むつ美、鈴木紀代子、須藤賢司、山崎麻希、岩下定秀、綿貫京子、佐藤嘉男、宮澤和三、須藤克昌、佐藤秋穂、松井真由美 ・事務局職員 小林学校教育課長、阿藤学校教育課長補佐兼総務係長、久保施設係長、田中副主幹、池田指導主事
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 あいさつ 3 会議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 総務部会の報告について (2) 通学・安全部会の報告について (3) 地域・PTA部会の報告について (4) 教育部会の報告について →以上、(1)～(4)における各部会長からの報告について確認した。 (5) 今後のスケジュール等について →新年度における委員会構成について事務局から説明。 4 その他 5 閉 会
主な質問・意見等	<p><施設整備関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ●トイレは3階まで整備してほしい。 ●3階の音楽準備室から楽器を降ろすのは大変で、危険ではないか。エレベーターの設置をしてほしい。 ●障がいのある子の受け入れはできるのか。設置費用は、今回やるのがいいのか。後付けの方がいいのか。子どもたちのために良い環境ということを配慮いただきたい。 ●跡地利活用はどうか。 →新年度から政策情報課が検討する。会でも意見聴取を行うことは予定している。委員会で出た意見はしっかりつないでいきたい。 <p><通学・安全関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ●スクールバスは2台か。通学方法で、お金を掛けたくないから、公共交通機関を活用するのか。安心・安全の視点で導入を検討いただきたい。 ●乗車定員120名がいいのか。子どもの授業が終えた後の生活も踏まえた内容であるのか。放課後のこともしっかり考えてほしい。 ●公共交通機関の時間変更はできるか検討してほしい。 ●公共交通機関の活用の場合、乗降場所からの安全確保も課題である。今後クリアしていくことも考えていかなければならない。 ●深沢がJA科野事業所まで歩くのは、大変である。深沢に乗り場がない

	<p>のはおかしい。ぜひ設置をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平岡10号線に歩道を設置し、深沢から徒歩で通学できるように要望したい。時間の制約があるのは児童にとっても負担であると思う。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ●体操着、給食着について、児童や保護者に配慮し、なるべく早く決めていった方がよいのではないか。 ●コミュニティスクールの今後の考え方も説明、調整・検討して行ってほしい。
<p>今回のまとめと次回 の検討事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●校歌について、作曲を国立音楽大学学長の武田忠善さんに依頼することとし、内諾を得た旨、報告がありこれを決定しました。なお、詞については、準備委員会で制作する予定であることを確認しました。 ●校章について、統合する4小学校の歴史や伝統を尊重しつつ、新しい学校として、子どもたちが夢や希望を持てる、地域住民からも愛され、親しまれることを求めることとする。このため、新たに作成することとし、広くデザインを公募し、新しい学校(学校目標に高社山をイメージし、「広く」「高く」「豊かに」～ふるさとの山 高社山のように～を取り入れる方向)のスタートにふさわしい校章を定める目的で公募することとした。 ●施設整備について、保健室の位置等の平面計画(案)の一部変更を確認しました。 ●通学方法について、児童の体力づくりの面や交通用具による時間的制約を受けない徒歩通学を基本に検討してきたなか、交通用具のスクールバスその他、公共交通機関を利用することを確認いたしました。また、今後はいくつかの課題の調整と現小学校区ごとにご意見をお聞きし進めることとしました。 ●交流等について、「～未来ある子ども達のために、地域と親の想いをかたちに～」をテーマに新校に芝生交流広場を、地域・保護者・児童が参加し手作りでの整備を行う計画を確認しました。 ●新校への「ねがい」について、「地域の人々や保護者と共に、新しい学校を創ろう」(案)を検討しました。 ●学校目標について『「広く 高く 豊かに」～ふるさとの山 高社山のように～』(案)を検討しました。 ●教科会について、各教科について検討・調整する教科会を次年度から発足することを確認しました。